

小2～小5冬期講習 受講にあたって

(保護者の方がお子さまにお伝えください。ただし、(14)～(21)は保護者の方向けの内容です。)

皆さん、こんにちは。これから希学園の授業を受けにこられますが、最近の勉強の調子はいかがですか?「ローマは一日にして成らず」ということわざがありますが、勉強も毎日の積み重ねが大切です。こつこつ努力を続けていくことではじめて、力をつけることができるのです。皆さんは毎日続けなければならない勉強はできていますか?漢字の読み書きの練習を毎日していますか?計算練習を毎日していますか?毎日すると決めたことは、苦しくても面倒でも必ず続けていくようにしてください。皆さんがこれから希学園で勉強を続けていくことは、実はそんなに楽なことではありません。しかし、「継続は力なり」ということを忘れないでほしいと思います。

(1) 毎日こつこつと自主的に勉強をしましょう

勉強は毎日こつこつと取り組むと効果的です。おうちの人と一緒に考え、自分自身で毎日の学習計画を立て、実行していきましょう。希学園では、授業の内容をしっかりと理解して帰宅してもらうために、講義にあてる時間や学習サポートルームなどの時間を長くとっています。まず、希学園での学習をしっかりとすることによって力をつけて帰るのです。そして家に帰ったら、あらかじめ立てておいた学習計画に沿ってしっかりと勉強しましょう。自分で決めた学習計画に沿って、責任をもって必ず実行しましょう。

(2) 先生の話をよく聞きましょう

授業中に皆さんがもしさわがしくすると、授業の進度が遅くなります。同じ時間に得られる知識量が違ってきます。このことは皆さんにとって大きなマイナスとなります。授業中は集中して先生の話をお聞きしましょう。

(3) 人に迷惑をかけないようにしましょう

入試に向けて勉強をしていくと、勉強がうまくはかどらなかつたり、全然成果につながらなかつたりする時期があります。そんなストレスがたまっている時に人にいたづらをしてしたり、迷惑をかけたりしたくなる人がたまにいます。これは自分との闘いに負けてしまっています。そんな弱い気持ちでは厳しい入試を突破することはできません。入試は最後は自分との闘いです。「苦しいな、つらいな」と思っても、踏ん張って自力で乗り越えていきましょう。

(4) 絶対に合格するという自信が持てるまで勉強しましょう

入試の結果を決めるのは、学力が7割と精神力が3割とよく言われます。この3割の力は決して無視することができません。では、この精神力をきたえるにはどのようにしたらよいのでしょうか?人間は、急激な環境の変化に対して強くありません。入試のような、たった1回の試験で、合否の決まるような厳しい状況に直面した時、力を出し切ることがなかなか困難です。十分な力を出せるようにするには、自分は絶対に合格するんだという自信を持てるようにすることが大切です。

(5) 学習計画表

すべての講座において、学習計画表があり、この計画表に基づいて指導を行います。冬期講習の学習計画表は、教科ごとに別紙に記載していますのでご確認ください。ご家庭でもこの計画表に沿って学習してください。

(6) 確認テスト：小2・小3

毎回、その日の授業内容について理解できたかどうかを確認するため、確認テストを実施します。確認テストは実施後、自己採点を行い、採点後すぐに解説を行います。理解が不十分なところをその場で解消していくことができます。(成績処理を行いません。)

復習テスト：小4・小5

毎回、前回の授業内容をふまえ、理解度を確認するための復習テストを実施します。ただし、各教科の第1回目のみ、現在の実力をはかる内容のテストを実施します。(成績処理を行います。冬期講習全日程終了後、成績表を「希学園マイページ」に掲載いたします。)

「希学園マイページ」について

様々な情報のより迅速なご提供が可能となる「希学園マイページ」をご案内いたします。
「希学園マイページ」ご活用にあたり、ログインに必要な初期ログインID・仮パスワードを、冬期講習受講申込時もしくはそれ以前にご登録いただきましたメールアドレス宛に随時送信を予定しております。ID・パスワードは初回ログイン後、自由に変更が可能です。
メールは「@myga.jp」のドメインより送信いたしますので、受信可能な設定をお願いいたします。
以前に別の模試などを受験されて、すでに「希学園マイページ」のID・パスワードが発行されている場合は再度の通知は行いません。すでにご登録済みのID・パスワードでログインをお願いいたします(「塾生マイページ」のID・パスワードとは異なります)。
なお、現在メールアドレスのご登録がない方は、各受講教室までメールアドレスをお知らせください。希学園にて登録完了後に、初期ログインID・仮パスワードをご連絡いたします。

(7) 宿題プリント

学力の到達度をはかるため、また家庭学習の状況を点検するために宿題プリントをお渡しいたします。学習時間の許す範囲でかまいませんので、できるだけ取り組んでください。どうしてもわからない問題は、解答解説やノートをよく読んで取り直ししましょう。同じ教科の次の日に提出してください。担当講師が点検し、後日返却いたします。わからない問題については、講師に質問をしてください。

(8) 第1回目授業時に持ってくるもの

・ノート ……原則として自由ですが、多くの塾生は大学ノートを使用しています。サイズは、B5サイズのものを使いやすいでしょう。また、罫線はすべて横向きで問題ありません。国語の授業では横罫のノートを90度回転させ、たて書きとして使用するとよいでしょう。希学園では希学園算数科が工夫をこらした「希学園オリジナルノート」[表紙：青・オレンジ・緑・グレー、有料]を販売しております。どの教科にもご使用いただけますが、特に算数の授業に最適な形態となっています。ぜひご購入いただき、授業にご活用ください。

・筆記用具 ……鉛筆(シャープペンシルも可)数本と消しゴム、赤ペン(ボールペン・鉛筆)を用意してください。消しゴムなどは予備も用意しておくともよいでしょう。また、線引き用のマーカーペン(蛍光ペン)、テキストなどに名前を書くサインペンなども、あると便利です。

※不要な文具(カッターナイフなど)は持ち込まないようにしてください。鉛筆けずりは教室内に備え付けてあります。また、高級な文具の持参もご遠慮ください。

※テキストは1日目の授業時に配付します。テキストは2日目以降の授業の時に忘れないように持ってきてください。また、他の忘れものをした場合は、事務所で借ります。

(9) 教室案内について

各教室において掲示いたします。

(10) 希学園の諸規則を守ること

皆さんの勉強がスムーズに行えるように、いろいろな約束事(安全面などを含む)を決めていますので必ず守りましょう。規則を守らないでケガをすると、いちばん困るのは自分です。

(11) 通塾(登塾・帰宅)時の留意事項

登塾時あるいは帰宅時に、駅構内や電車・バス内で、まわりの人に迷惑をかけるよう静かにしましょう。駅のホームで電車を待っている時は特にふざけないようにしましょう。また、車内で走り回ったり、飲食をしたりしないようにしましょう。定期券・回数券は使用後速やかにカバンに入れましょう。万一、線路上に物を落とした時は駅員に連絡し、絶対に勝手に降りることをしないようにしましょう。

(12) スマートフォン・携帯電話やアラーム機能付・バイブレーター機能付の時計の使用について

スマートフォン・携帯電話は、教室内では電源を切るか、マナーモードに切り替えましょう。保護者の方の緊急のご連絡は教室事務所宛にお願いいたします。また、教室内での時計のアラーム・バイブレーター機能の使用は控えましょう。

(13) 各種遊戯施設・ゲームセンターやコンビニエンスストア等への立ち寄り禁止について

通塾途中に各種遊戯施設・ゲームセンターやコンビニエンスストア(ただし、登塾途中の弁当・軽食等購入の場合は除く)等に立ち寄ることを禁止しています。これらの施設への立ち寄りを発見し次第、停塾あるいは退塾の措置を取らせていただきます。もちろん、保護者同伴の場合はこの限りではありません。

(14) 保護者の方の授業見学に際してのお願い

授業は常にオープンにしていますので、自由にご覧いただけます。ただし、授業はあくまでもお子さまを中心に考えて設定しています。見学に際しての基本的なお願いを下記に記しますので必ずお守りください。お子さまに快適な学習空間をご提供できますようご協力をお願いいたします。なお、座席数(定員)の関係上、授業見学をお断りする場合もございます。

1. 必ず事務所にお立ち寄りいただき、その旨を入室前にお申しつけください。
2. 講義部分のみが見学可能です。
※テストや各種サポートルームの見学はお子さまたちの集中の妨げとなりますのでご遠慮ください。
3. 一番後ろのお子さまと離れた座席での見学をお願いいたします。
4. ①教室内のお子さま・講師に話しかけないでください。
②教室内では「私語厳禁」となっておりますので、保護者の方同士が雑談されることもご遠慮ください。また、小さなお子さまを連れての授業見学はご遠慮ください。
③教室内では「スマートフォン・携帯電話等は使用禁止」となっておりますので、スマートフォン・携帯電話の電源はお切りいただくか、マナーモードに切り替えておいてください。ご使用される場合は教室をご退出いただいた後でお願いいたします。
④授業見学中に頻繁に教室を出入りされること、また、飲食や居眠り等、教室内の緊張感を乱すような行為につきましては、お子さまたちの集中の妨げとなりますので、その際はご退出いただき、今後の授業見学をお断りいたします。

(15) お子さまが欠席される場合について

お子さまが授業を欠席される場合は事前にお電話にてお知らせください。その日のテストは次回出席時にお渡しいたします。ご自宅で後日、取り組んでください。その際にわからない問題などがあればお気軽にお電話でご質問ください。また、欠席時の講義記録については下記のとおりです。

- ① 代筆… 保護者の方が、**お子さまの受講教室の空席**（教室に掲示してある座席表での確認をお願いします）にて代筆していただくことが可能です。事前に各教室事務所へお申し出ください。
- ② 録音… 授業を録音される旨、事前に事務所に**必ずお申し出ください**。また、機器の管理については、各自でお願いいたします。希学園側では機器の管理および録音はできませんのでご了承ください。
- ③ ビデオ撮影… お断りします。その理由は下記のとおりです。
 - A. 他のお子さまの肖像権の問題
 - B. 機器の管理の問題
 - C. 他の生徒の集中力への影響

(16) 「NOZOMI WEB動画補講システム」視聴について

「希学園マイページ」を通じまして、「NOZOMI WEB動画補講システム」による冬期講習の授業動画を視聴いただけます。「NOZOMI WEB動画補講システム」は、受講されている講座の授業が終了した後、授業の動画を「希学園マイページ」を通じて無料で自動的に配信するシステムで、希学園の授業をご自宅で何度でもくり返して受講できます。いつでも何度でもご覧いただけるので、苦手な教科や苦手な単元の弱点克服にご活用いただいております。また、授業を欠席された場合でも、ご覧いただき欠席分を補うことで、次回以降の講義にスムーズにつながっていただくことができます。普段のライブ授業を編集したものではなく、希学園の学年・教科を代表する講師陣がこの「NOZOMI WEB動画補講システム」専用に撮り下ろしたオリジナル授業で、ご家庭での自学自習用として最適なものに仕上がっています。実際に受講していただく冬期講習にあわせてWEB動画もぜひともご覧いただき、希学園の塾生に対するサポートを体験してみてください。

(17) 授業終了後の帰宅時の引率およびお迎えについて

授業終了後は、教室ごとに決められた駅改札口（バス停・バスロータリー）前まで講師あるいは職員が引率します。なお、お迎えの際は、お子さまと保護者の方とのお約束を確実にお願いいたします。お約束されている時間・場所等が変わる場合は、できるだけ早目に事務所へご連絡ください。また、教室を出発する時刻により、駅への到着時刻が多少前後する場合がありますのでご了承ください。

<引率場所>

谷九本 教室	：大阪メトロ谷町九丁目駅⑥番出口階段下、東梅田大日方面③番出口の改札および近鉄電車の改札口まで
三宮 教室	：阪神神戸三宮駅・JR三ノ宮駅・阪急神戸三宮駅・地下鉄三宮駅の各改札口およびバス停まで
四条烏丸 教室	：阪急烏丸駅改札口と地下鉄四条駅北改札口まで
堺東 教室	：南海堺東駅北出口（北西口）改札口および堺東駅前バスロータリー・市役所前バス停まで
西宮北口本部 教室	：阪急西宮北口駅東改札口まで
豊中 教室	：阪急豊中駅南改札口およびバスロータリーまで
学園前 教室	：近鉄学園前駅北出口・南出口まで
岡本 教室	：阪急岡本駅南改札口・JR摂津本山駅改札口まで
北千里 教室	：阪急北千里駅改札口およびバスロータリーまで

(18) 自動車送迎自粛のお願い

自動車による送迎は、近隣の皆さまや商店の方々にご迷惑がかかりますので、できるだけ自粛していただきますようお願いいたします。なお、どうしても自動車による送迎が必要な方は、近隣の皆さまのご迷惑にならないように停車していただきますようお願いいたします。路上駐車、各教室の駐車禁止区域（詳細は各教室事務所までお問い合わせください）への駐車は絶対になさらないようお願い申し上げます。

(19) 授業中におけるトイレ利用について

授業の始まる前に「トイレに行っておきなさい」と言うことを徹底しておりますが、授業途中の申告についても許可はしております。しかし、授業時の時間的損失にもなり、クラス全体の集中力低下にもつながりますので、授業前にトイレに行っておくようにご家庭でのご指導をお願いいたします。なお、授業時の講師が入れ替わる時間は休憩時間ではありませんので、勝手に教室から出ることのないようお願いいたします。

(20) 災害時ならびに各種交通機関不通の際の扱い

災害発生時、または交通機関の不通が発生した場合は原則として、保護者の方と連絡がつくまで希学園でお預かりいたします。できる限りお子さまに緊急連絡先をお伝え願います。

(21) 休業日について

12月30日から1月3日までの5日間

※上記休業日中は、各教室において受付業務を行いませんので、恐れ入りますが休業日明けにお申しつけください。

以上

（両面をご覧ください）